

☆処方設計開発から製造・品質管理における
一連の流れについて知識を習得できます！

11月開講 通信講座

スキンケア化粧品における処方設計講座

【講座番号】： ce251101

【開講日】： 2025年11月20日（木）

ce251101 通信 R&D 検索

【受講料】：【会員登録なし】1名につき：55,000円（税込）、2名同時申込み：99,000円、3名同時申込み：132,000円

【会員登録あり】1名につき：44,000円（税込）、2名同時申込み：55,000円、3名同時申込み：66,000円、4名以降はお問い合わせ下さい。

指導講師： 国内化粧品企業 開発部 課長 杉原 としひこ 氏

【本講座の趣旨】

処方設計者にとって、スキンケア化粧品の処方設計は、単なる成分配合ではありません。
肌の生理機能に基づき、有効成分が最大限の効果を発揮できるよう、厳選したベース成分の選定や安定性を追求していく必要があります。
皮膚の構造と機能について説明し、主要原料の機能や薬理作用を考えて原料選定の方法のポイントについて解説していきます。
処方設計開発から製造・品質管理について一連の流れについて知識を習得できます。

1講：『スキンケア化粧品の基礎と 処方設計の原則』

【趣旨】

スキンケア化粧品の基本的な情報（定義・分類、市場情報、皮膚について、処方設計、法規制）について、説明していきます。

知識を定着するように、演習問題も用意し、スキンケア化粧品の商品開発で重要な知識を習得することができます。

1.1 スキンケア化粧品の定義/概要・分類

1.1.1 スキンケア化粧品の市場動向

1.1.2 皮膚の構造と機能：

化粧品が作用するメカニズム

1.1.3 皮膚タイプと状態：

肌質に合わせたアプローチの重要性

1.2 処方設計の基本アプローチ

1.2.1 製品コンセプトとターゲット設定：

市場と顧客ニーズの把握

1.2.2 処方設計における安全性と安定性：

品質確保の要点

1.2.3 法規制と表示：

化粧品製造・販売における法的遵守事項

【演習問題】

2講：『主要原料の機能と選択』

【趣旨】

主要原料の性質（親水、親油、両親媒）について、新しい視点で説明します。

そして、スキンケアで重要な機能性（保湿、美白、抗シワ、抗炎症、紫外線防御等）について、説明します。原料の基本の知識を習得することができます。

2.1 基剤成分とその役割

2.1.1 親水性成分：

化粧品の骨格を形成する水と親水性成分

2.1.2 親油性成分：保湿、エモリエント効果を もたらす多様な親油性成分

2.1.3 両親媒性成分：乳化、可溶化、 洗浄における働き、その他の機能

2.2 保湿・機能性成分

2.2.1 保湿成分：

肌の潤いを保つためのキー成分

2.2.2 美白成分：シミ・くすみ対策の有効成分

2.2.3 抗シワ・エイジングケア成分：

肌のハリと弾力を保つ成分

2.2.4 その他の機能性成分：

抗炎症、紫外線防御など

2.3 補助成分と製品の安定性

2.3.1 増粘剤・ゲル化剤：

テクスチャーと安定性の調整

2.3.2 防腐剤：微生物汚染からの製品保護

2.3.3 pH調整剤、キレート剤、香料、着色料など

【演習問題】

3講：「剤形別処方設計と 評価・品質管理」

【趣旨】

化粧水、乳液・クリーム、美容液・ジェル、洗顔料・クレンジング、シートマスク・パックの設計ポイントや処方例と解説を説明いたします。

また、処方設計の評価や品質管理について説明していきます。

市場トラブルを生じないような考え方について知識を習得することができます。

3.1 主要剤形ごとの処方設計

3.1.1 化粧水・ローション：

浸透性と使用感を追求した設計

3.1.2 乳液・クリーム：乳化技術を

応用したテクスチャーと機能性

3.1.3 美容液・ジェル：

高機能性成分の配合と浸透性

3.1.4 洗顔料・クレンジング：

洗浄力と肌への優しさの両立

3.1.5 その他の剤形：シートマスク、パックなど

3.2 処方品の評価と品質管理

3.2.1 官能評価：

使用感とユーザー満足度の測定

3.2.2 機器評価：

客観的な効果測定とデータ解析

3.2.3 安定性試験：

製品寿命と品質維持の確認

3.2.4 安全性試験：

皮膚刺激性、アレルギー反応の評価

3.2.5 品質管理体制：

製造から出荷までの品質保証

【演習問題】

通信教育講座 申込書【□にチェックをお願いします】 FAX：03-5857-4812

テーマ名	☐ スキンケア化粧品				
会社・大学			住所	〒	電話番号
氏名①	所属		E-Mail		
氏名②	所属		E-Mail		
氏名③	所属		E-Mail		
会員登録(無料) ※複数選択可	☐ メール ☐ 郵送	●会員登録について● すでにご登録済みの方も再度ご選択ください。会員登録をしていただくと、セミナー聴講料の割引などを適用いたします。 なお、一部のセミナーに適用される特典「2名同時申込で2人目無料」に関しては、両名の登録が必須です。			